



令和8年度 企救中学校(324名)がスタートしました

進級、ご入学おめでとうございます。令和8年度、企救中学校がスタートしました。4月8日には前期始業式が行われ、2、3年生が新しい仲間や先生と出会い、4月10日には、1年生105名が入学し、全校生徒が揃いました。昨日は、生徒会によるオリエンテーションが行われ、劇を通して中学校1日の流れをわかりやすく説明してくれました。また、全校生徒による対面式・部活動紹介が行われ、さすが上級生という立派な姿を見ることができました。1年生は目を輝かせながら、一生懸命に上級生の説明を聞いていました。私が、企救中学校生徒のここが素晴らしいと思う一つに『一生懸命には一生懸命で返す』という姿があります。前に出て一生懸命話す人には、一生懸命な態度で返すという意味です。これは、授業でも、学校行事の場面でも、どんなときにも生きてきます。時には失敗することや、忘れてしまうこともあるかもしれませんが。そんな時でも、失敗を笑ったり馬鹿にしたりせず、温かい目で見守る…昨年はそんな姿をたくさん見ることができました。今年度も良き伝統は継承して、さらに進化していきましょう。

保護者の皆様、日頃より本校の教育活動にご理解、ご協力いただきありがとうございます。『一人一人、ひとつひとつを大切に』の教育理念のもと全職員で学校教育に取り組んで参ります。学校と家庭が車の両輪のようにしっかり連携して、お子様の成長を導いていきたいと思ひます。今後とも、学校教育へのご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。



※異動に関する記載のため、白紙とすることをご理解ください

『tetoru』の登録にご協力をお願いします

保護者と学校の連絡ツール『tetoru』の登録にご協力をお願いします。欠席連絡や遅刻連絡のほかにも、臨時休校のお知らせや、学校行事についてのご案内など、活用の用途が広がっています。朝の欠席連絡につきましては、8時30分までにお知らせください。連絡がない場合は、学校からお電話を差し上げます。ご理解、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

学校通信『企救中 pride』

学校・家庭・地域が協力し合い、子ども達の成長をサポートするひとつとして、学校での様子を発信していきます。子どもが『行きたくなる学校』、保護者が『行かせたくなる学校』、地域が『応援したくなる学校』を目指して、教育活動に励んで参ります。企救中学校を一人一人が誇り(pride)に思えるようにと願いを込めました。読むのが楽しみになる通信を目指して…

